

令和2年（2020年）6月16日

令和2年度金沢市議会6月定例会議会 市長追加提案説明

ただいま、追加提出いたしました補正予算案について、ご説明を申し上げます。

去る12日成立した、国の第2次補正予算に関連する経費について、今回、追加提案を行うものです。

まず、学校教育の緊急対策では、教職員の負担を軽減し、児童生徒の学びの環境を確保するため、全小中学校に学校サポーターを配置するとともに、各学校の状況に応じた取り組みに対応するための特別校費を支給し、瞬時に検温可能なサーモグラフィーカメラを設置します。

感染症防止対策では、希望する妊婦へのPCR検査を全額公費で負担するほか、公民館及び児童館の衛生・健康管理に必要な物品を追加配備します。

地域経済への緊急対策では、国の制度改正に併せて、中小企業緊急雇用安定助成金など市単独助成制度の拡充を図るほか、農水産物等の安定した供給を維持するため、市場使用料の一部を減免することで、売上が減少している卸・仲卸業者を支援していきます。また、障害のある方の雇用を守るため、新たに就労支援事業所の事業継続について支援します。

加えて、市民生活への緊急対策として、ひとり親世帯に対し国の特別給付金を支給するとともに、食事の提供や学習支援等を通じて、子供の見守りを行う団体の活動を支援します。また、金沢美術工芸大学では、経済的な理由により学業の継続が困難な学生を支援するため、今後示される国立大学の基準に準じて、授業料を減免していきます。

このほか、救護施設に勤務し利用者と接する施設職員に対して、国の慰労金を支給いたします。

その結果、総額で6億4,020万円の補正予算案を追加計上するものです。

よろしく、ご審議、ご決議のほどお願い申し上げます。